

第 38 号

発行者：登美丘西校区
連合自治会・福祉委員会
住所：堺市東区大美野136-1
登美丘西校区地域会館内
発行責任者：連合自治会長 川上 浩
福祉委員長

とにしネット



着任のご挨拶

登美丘西小学校 校長

日野 伸子

この度の異動に伴い、堺市立登美丘西小学校の校長に就任いたしました日野伸子でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

着任以来、日々の登下校の見守りや地域活動など、本校区の皆様方の結束力と自治の精神の強さに感銘を受けております。さまざまな方がつながる主體的な取り組みの多さと皆様方のパワーに圧倒されるばかりですが、私も負けじと精一杯頑張りたいと思います。

また、子ども達へ向けられ



着任のご挨拶

登美丘中学校 教頭

櫻田 龍太

川上会長をはじめ連合自治会の皆さま、ならびに地域の皆さまには、登美丘中学校の教育活動に対して多大なるご支援、ご協力を賜り、心よりお礼申しあげます。

この四月、登美丘中学校に着任してまいりました櫻田龍太と申します。伝統と歴史のある登美丘中学校に着任できましたことを大変光栄に思っております。

持続可能な航空燃料(SAF)へ

登美丘西校区連合自治会

あなたの天ぷら油で、
空を飛ぶ。

捨てていた油が、未来の燃料になります。

★主要回収場所★

◇地域会館・中茶屋会館・下草尾公民館

◇COOP生協・大野芝(北出口・記帳可)

今後の企画/回収拠点の拡大:

◇連合自治会行事連携

◇小学校連携(子ども会・PTA)

◇南部方面回収拠点拡大



SAF担当：中原こう 090-3957-7852

「捨てる」から「活かす」へ。資源循環が日常あたりの時代に向け、次世代へ繋がる登西の未来環境意識を、みんなで一緒に作りましょう!

唐揚げやポテトを揚げたあとの油。固めて捨てるのはちょっと待って! 私たちの家庭から出る廃油が、なんと飛行機を飛ばす「SAF(サフ)」に生まれ変わります。ご家庭の美味しい食卓が、そのまま地球に優しいエコに繋がる。そんなワクワクする活動を一緒に進めましょう!!

①のぼりを探そう! : 地域会館や近隣スーパーなど、校区内3拠点に立つ「のぼり旗」がSAF回収活動拠点の目印です。

②ボトルに入れてポン! : どんなに小さなペットボトルでも大丈夫。冷ました油を詰めて、回収箱へそのまま入れるだけで完了!

③名簿にサイン! : 設置された名簿に単位自治会名などをご記帳ください。

今後は、子ども会や小学校との連携を深め、さらに身近な回収場所を増やしていく予定です。



着任以来、こどもたちのすがすがしい挨拶や互いを思いやる優しさに心を打たれました。これもひとえに、地域やご家庭の皆さまが温かくこどもたちを育ててくださった賜物であると感じております。

そんな挨拶と笑顔が素敵な登美中生から、私自身も日々

たくさんのエネルギーをもたらしています。こどもたちが安心して安全に、そして楽しく学校生活を過ごすことができるよう、校長をはじめ教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。

今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

登西今昔物語

堺ユネスコ協会
会長 川上 浩(大美野八区)

西高野街道 其の二十

福田の交差点から東山に向かって約50mのところにあるのが愛宕神社です。この神社のルーツは、西暦927年(平安中期)に勅命で編纂された延喜式神名帳えんぎしきじんみょうちょうに記された式内社で火神神社ほのかづちじんじやです。つまり祭神は火雷神(ほのかづちのかみ)です。

日本神話によると、火雷神は国産みの神である伊邪那美命いざなみのみことが死んだ後に生じた八神はっしんの一柱と伝えられ、雷に対する恐れや稲妻とともにもたらされる

雨の恵みへの感謝の信仰から生まれた農耕神です。日照りが続いた時には多くの人々が松明を持ってここに詣で、とんどを焚いて恵みの雨を求めて祈りを続ける姿は近年まで見られました。愛宕神社と名前が変わった

のは、大野ケ芝と呼ばれた松林の点在する芝原を陶器藩第二代藩主・小出有棟の命により、福島屋次郎兵衛が1644年(正保元年)から3年をかけて開墾した江戸時代の初めです。愛宕権現は仏教では勝軍地藏のことで、火難除けや盗難除け、そして武道や勝負にご利益りやくがあるそうです。

その後、明治41年の一村一社による国家神道の育成と神仏習合の廃止を決めた神社令が発せられたことにより、廃社となりました。本殿は萩原神社に移築され、ご神体はねこのみこと大田田根子命を主祭神の柱としている陶荒田神社に合祀され、3000坪を超える境内地は近隣の人々に払い下げられましたが、福田の人々の信仰によって元の境内地の隅に建てられたのが現在の社殿です。今の社務所南側の壁面にある屋根型は、廃社により萩原神社に移築されていた旧本殿の一部で、参道脇の2基の灯籠は平成21年に陶荒田神社から返還された

ものです。愛宕神社は全国に900社あって、本宮は京都市右京区愛宕山山頂にあり、最大のご利益ひのようじんは火廻要慎です。



文中にある陶器藩二代目の小出有棟は、豊臣秀吉の母・大政所の妹を正室とした岸和田藩主小出秀政の四男で、陶器藩初代藩主小出三尹みつまさの嫡男です。父は大坂の陣で

徳川方として参戦し、茶の湯にも通じた風流人でした。有棟は新田開発や検地をおこない、1万石の藩政の基礎を整えました。ところが、四代目小出重典しげおきは数え3歳で家督を相続したものの同年に病死し、無嗣断絶の決まりにより陶器藩は1696年に改易・廃藩となり、領地は天領などに編入されました。

小出氏の陣屋があった中世の陶器城の跡地は東陶器公園(東陶器地域会館)横にあります。陶器城跡地は

2018年から2020年(平成30年～令和2年)にかけての発掘調査で、15世紀後半には本丸・曲輪くわの土塁(北村古塁という)、堀が整えられ、18世紀にはそれぞれが改修されたことも分かりました。現在も残る堀の配置や規模、形状が、大阪歴史博物館所蔵の当時の絵地図と合致したことにより、中近世城郭を研究するうえで非常に価値が高いと言われています。さらに土塁だけは相当古く、鎌倉時代の終

わりごろ、北條氏の家臣である陶器左衛門尉の居城として伝わる陶器城と同一なのかもしれません。今の陶器城址には、歴史を見続けてきたであろうひときわ威容を誇る大クスそびが聳えています。次号に続く。



登西ふれあいコンサート

6月7日 東文化会館で開催



♪聴きに行って♪ 大美野八区 杉下 総一郎

当日はあいにくの雨にもかかわらず、多くの地域の皆さんが来場。「登美丘こども邦楽教室」による琴の演奏でオープニング、続いて「コーラス・ブーケ」の歌声、「ブルメリア」のウクレレ演奏、「登西バンド」の演奏など多彩なステージにより会場が大いに盛り上がりしました。

フィナーレは観客と全出演者が一体となり「きみはずっと登西っ子〜150年のつながり〜」を合唱。

素敵なコンサートをありがとうございました。

登西チャレンジ農園

～自然栽培で野菜作りを実践中～

下草尾 橋本 美佐子

自然栽培を実践している植田謙一郎さん(登美丘西校区連合自治会会計監査)を中心に、自然栽培に興味を持つ有志19名が「登西チャレンジ農園」を立ち上げ、日々自然農法での野菜作りを楽しんでいます。

自然栽培とは、農薬や肥料を使わず、土と微生物が持つ力で作物を栽培する農法で、半信半疑で始めましたが、始めてから約5か月、ジャガイモ、トマト、ナス、キュウリ、ズッキーニ、スイカ等々、たくさん収穫でき感動です!

お互いの野菜の成長を喜んだり、育て方を教えあったりと、健康維持・コミュニケーションの場にも。

これからも、秋冬野菜の栽培にむけてチャレンジ!

興味ある方は、地域会館まで。

濱田さんは、ピアノ演奏に卓越し、地域でピアノ講師として、又多くの合唱団のピアニストとして活動されています。大学のピアノ講師を務めながら、コンサート出演やボランティア演奏などの他、校区内外の地域の各行事に積極的に出演され、長きに渡り地域貢献されています。



ピアニスト
濱田 郁子さん
(大美野七区)

堺市地域活動
貢献者感謝状



藤原 克彦さん
(住友大美野)



青山 寛司さん
(住友大美野)

堺市善行者表彰

お二人が所属されている自治会は住友大美野です。自治会内には「かんな公園」があり、公園を管理する「かんな会」を作られ、皆さんで手入れしております。

この活動を通じて住民相互の絆が強まり、自治会加入率が限りなく100%に近く、一年一回の総会にもほとんどの会員が出席され、顔の見える活発な活動をすすめておられます。

お二人は「今回の表彰は自治会としていただいたと感じています。このような私たちの活動にスポットをあてていただき、ありがとうございます。」とおっしゃっております。



東区民まつり

青少年指導員会 門田 匡史

体育館では、「健康の集い」をはじめ地域への愛着を深める「東区から体験」、未就学児から小学生までを対象の「キックバイク安全教室」、チンドン屋の巡回などが開催され、ゆったりと楽しめる空間が創出されました。

運動広場では、東消防署による防火啓発ブースをはじめ、OXクイズ、こども選挙体験会、各校区自治会や地域団体による模擬店が多数出店されました。私たち登西校区のブースは、運営スタッフ73名が結集し、「登西名物カレー」



5/10日
初芝体育館
&
運動広場

「ふれあい」が随所で見られ、地域の結束や世代間交流の発展・促進に非常に大きな成果を収め、まさにチーム通りの持続可能な街づくりにつながる実り豊かなすばらしい取り組みの一日でした。

企画運営にご尽力いただいた実行委員会の皆様、各ボランティア、関係諸団体の皆様方に心より感謝申し上げます。

集いの会
11月7日(土)



場所: 中茶屋自治会館
主催: 校区福祉委員会

校区ハイキング
ばらけ
原池公園
11月8日(日)



主催: 校区連合自治会

登美丘4校区
子ども弁論大会&
ポスターコンクール
開催日及び場所
未定
主催: 登美丘地区青少年
健全育成協議会

振る舞い
ぜんざい
&
もちつき大会
令和7年1月9日(土)
場所: 登美丘西校区地域会館
主担当: 校区福祉委員会

防災訓練



令和7年3月7日(日)
場所: 登美丘西小学校
主催: 校区連合自治会

東区の主な行事

ふれあい文化祭
場所: 東文化会館など
12月13日(日)・
14日(月)



東区ブースでは、校区の
やかな雰囲気でした。
り子に！販売は、タコ、サザ
エ、ハマグリ、
ホタテ、エ
ビ、数分で
アツと言う
間に完売！
思い出に残
る楽しい一
日となりま
した。

堺大魚夜市に初参加して 福祉委員会 森本昌子

鎌倉時代から続く堺大魚夜
市に初めて参加！大浜公園会
場ではたくさんの出店にビッ
クリ。若い人の多さにわくわ
く、ドキドキ！とても華
やかな雰囲気でした。

スタッフの皆さんのテキパキ
と動かれる姿に感動。私は見
物のつもりが流れのままに売
り子に！販売は、タコ、サザ
エ、ハマグリ、
ホタテ、エ
ビ、数分で
アツと言う
間に完売！
思い出に残
る楽しい一
日となりま
した。



「ベアラベアラベラショッショ！」
令和8年8月15日、威勢の良
い掛け声とともに、関茶屋・下
草尾・大野芝町の大太鼓が村中
に響き渡り、出雲大社大阪分祠
の境内では、各町の大太鼓が練
り歩き、担ぎ手たちの熱気も最
高潮に！！
これからも地域に受け継がれ
る伝統を大切に、盛り上げてい
きたいと思います。

大阪新田盆踊り

桜鼓会 中村昌志

登美丘西校区人口統計 (令和8年4月末現在)

年齢	男	女	合計
全人口	5,417	6,115	11,532
増減	+20	+5	+25
0~4歳	218	184	402
増減	+24	+2	+26
5~64歳	3,668	3,895	7,563
増減	-13	+5	-8
65歳以上	1,531	2,036	3,567
増減	+9	-2	+7
構成比	28.3	33.3	31.0
世帯数	5400戸(前年比:+85戸)		

※増減は、令和7年4月末との比較 ※構成比は、65歳以上の比率(%)

今号より、紙面をカラー印
刷でお届けすることになりま
した。写真やイラストがより
見やすくなり、地域の行事や
皆さまの笑顔を、これまでで
以上に身近に感じていただけ
ば幸いです。

「読んでよかった」と感じ
ていただける、充実した内容
の広報紙づくりに努めてまい
ります。

中村博之

編集後記

第36回登西映画会



●日時: 令和8年10月31日(土) ●場所: 登美丘西校区地域会館
開場13:00/13:30より上映(124分) 入場料: 無料(入場制限: 50名様まで)

就職活動に苦戦する清水美空(浜辺美波)には、亡くなった人の「声」を感じ取る不思議な能力がありました。その能力を見抜いた葬祭プランナー・漆原礼二(目黒蓮)に導かれ、葬儀会社で働き始めた美空は、さまざまな家族の別れと向き合うことになります。愛する人を突然失った遺族、それぞれの想いを胸に旅立つ故人——。数々の葬儀を通して、美空は「本

によいお別れ」とは何かを学び、人の命の尊さや残された人が前を向くための大切な時間に気づいていきます。一方で、完璧に見える漆原にも忘れられない過去があり、美空自身も家族との別れに向き合うことになります。悲しみだけでなく、感謝や希望を描き、「大切な人をどう見送るか」「今をどう生きるか」を静かに問いかける感動作です。

主催: 登美丘西校区福祉委員会(ハート事業)